

新型コロナウイルスによる生乳需給への影響を鑑み、直近の飲用等向けの販売状況の推移を中心に毎週発信してまいります。

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《家庭内消費は巣ごもり需要が継続するも今後の動向には不透明感》

- ・1/11週の牛乳類の家庭内消費については、前週(1/4週)より伸び率は縮小したものの、牛乳・成分調整牛乳については引き続き好調な販売状況となっている。また、ヨーグルトも大容量タイプで引き続き前年を上回っており、家庭用バターについても、依然として高い伸びが続いている。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大によって、首都圏や近畿圏等、11都府県に緊急事態宣言が発令されてること等から、巣ごもり需要が一定以上継続しているものと考えられる。
- ・その一方、外食や観光業はさらに低迷した状態にあるため、業務用需要については一層厳しい販売状況になっている。また、家庭内消費についても、家計悪化が進むなかで、今後の動向は不透明感が強い。
- ・業界としては、引き続き消費動向を注視した上で、家庭内消費を中心にさらに需要拡大に努めることが重要となる。

【牛乳類の販売速報(推定値):インターJ-SRI+】

(1)直近の動向(表①参照)

・直近(1/11週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:同106.3%、成分調整牛乳:同104.2%、加工乳:同93.9%、乳飲料:同97.1%。

・牛乳類トータルでは同104.4%と前週(1/4週)より伸び率は縮小した。

・販売単価は、牛乳:189.5円、成分調整牛乳:172.6円、加工乳:189.8円、乳飲料:150.9円。

(2)牛乳と成分調整牛乳は引き続き前年を上回って推移している。

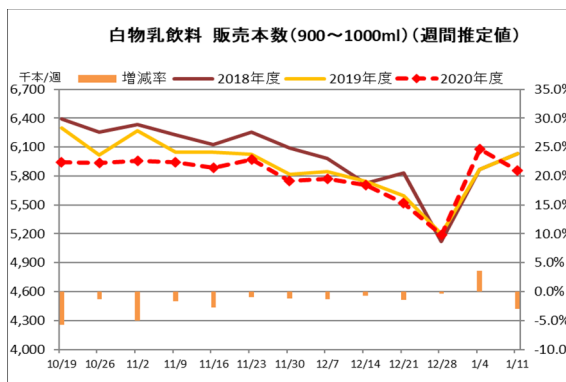
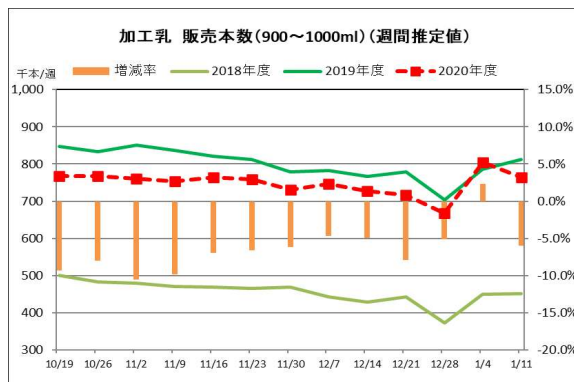
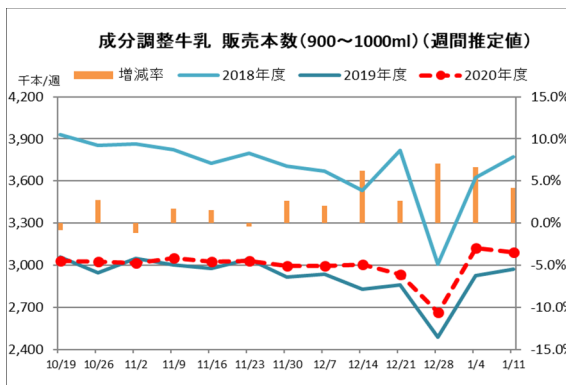
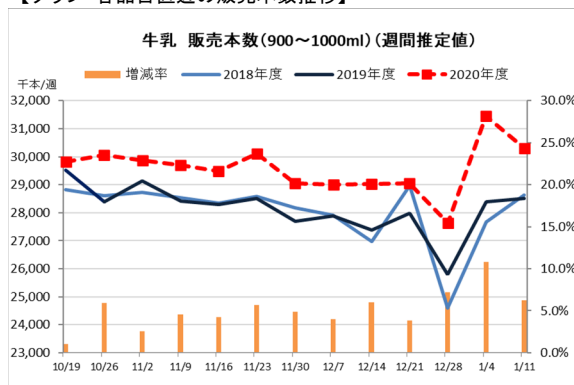
※出典 (株)インターJ-SRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	11.2-	11.9-	11.16-	11.23-	11.30-	12.7-	12.14-	12.21-	12.28-	1.4-	1.11-
トータル	販売個数	39,605	39,455	39,167	39,875	38,537	38,528	38,454	38,221	36,149	41,466	40,017
	販売個数前年比	100.8	103.0	102.7	103.9	103.5	102.8	104.7	102.7	105.8	109.2	104.4
	販売単価	182.3	182.0	182.3	182.1	181.9	181.8	182.0	182.6	183.5	182.7	182.6
牛乳	販売個数	29,871	29,704	29,495	30,118	29,060	29,015	29,017	29,051	27,634	31,460	30,302
	販売個数前年比	102.6	104.6	104.3	105.6	104.9	104.0	106.0	103.8	107.2	110.8	106.3
	販売単価	189.5	189.3	189.6	189.1	189.1	189.1	189.1	189.4	190.3	189.7	189.5
成分調整牛乳	販売個数	3,013	3,053	3,024	3,029	2,995	2,993	3,006	2,936	2,662	3,122	3,094
	販売個数前年比	98.8	101.7	101.5	99.6	102.7	102.0	106.2	102.6	107.1	106.6	104.2
	販売単価	172.7	172.2	172.4	173.1	171.8	172.0	171.8	172.9	173.1	173.3	172.6
加工乳	販売個数	761	754	764	759	731	746	728	717	667	804	764
	販売個数前年比	89.5	90.1	93.0	93.4	93.9	95.3	95.0	92.1	94.8	102.4	93.9
	販売単価	189.5	189.4	187.4	189.5	187.8	187.1	189.0	189.6	191.5	188.5	189.8
乳飲料	販売個数	5,961	5,944	5,884	5,970	5,752	5,774	5,703	5,518	5,186	6,081	5,857
	販売個数前年比	95.0	98.3	97.3	99.1	98.8	98.7	99.3	98.6	99.7	103.6	97.1
	販売単価	150.3	149.7	150.2	150.2	149.9	150.0	150.2	151.1	151.8	150.8	150.9

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



**【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】**







(1)直近の動向(表②参照)

直近(1/11週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%未満、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上。

(2)ドリンクタイプ、個食タイプは引き続き低調に推移しているが、大容量タイプは前年を上回って推移している。

**【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績**

品目	11.2-	11.9-	11.16-	11.23-	11.30-	12.7-	12.14-	12.21-	12.28-	1.4-	1.11-
ドリンクタイプ	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	→	→	→	→	↗	→	→

 : 前年比90%未満	 : 前年比105%以上110%未満
 : 前年比90%以上100%未満	 : 前年比110%以上120%未満
 : 前年比100%以上105%未満	 : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいかを表す。

※本データの収集・分析は、2020年度生乳需要基盤確保事業を活用し実施しております。